

臨床研究に関する情報公開（一般向け）

「Tirzepatide 治療の患者満足度調査」へご協力をお願い

—下記の日程でアンケートにお答えいただいた方へ—

2023年11月1日から2024年3月31日

糖尿病内分泌内科外来にて。

研究機関名 日本赤十字社和歌山医療センター

研究責任者 糖尿病内分泌内科 金子至寿佳

1. 研究の概要

Tirzepatide は2023年4月18日より臨床使用が可能となったが、週1回投与だけで加えて食欲抑制効果も加わって、日々のインスリン治療を低血糖の頻度を減らしながら離脱できたり、HbA1cを正常値まで下げることができるなど、いまだかつてない血糖降下効果が評価されている。体重減量効果もあり血糖降下作用だけにとどまらない。その一方、小数例において食欲抑制効果のために治療が継続できない方もおられる。

今回 Tirzepatide を受けた方の治療満足度を調べ、どのような方にとりわけ有効であるかを調査し今後の治療の方向性に役立てる。

2. 研究の方法

- 1) 研究対象者 新規薬剤 GIP/GLP-1 dual agonist（マンジャロ[®]）を投与された方。
- 2) 研究期間 2023年11月1日～2024年3月31日
- 3) 研究方法 アンケートは匿名化され総合データベースを作成の上、解析は研究者自身によって分析される
- 4) 使用する試料の項目 運営内容の改善目的で収集した既存情報を研究に用いる
- 5) 使用する情報の項目 アンケート結果（選択式・自由記載の両方）
- 6) 情報の保存 回収されたアンケートは紙およびPDF化され保存
- 7) 情報の保護 アンケートは匿名化
- 8) 研究資金源および利益相反なし
- 9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。内容についてお分かりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。この研究はあなたのデータを個人情報がわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承

いただけない場合には研究対象としないので、2023年3月31日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

所属 氏名：日本赤十字社和歌山医療センター 金子 至寿佳

電話：073-422-4171（平日：9時30分～17時30分） ファックス：073-426-1168